

GOOD LIVING HEADLINE

ビジネス
ユーザーの皆様へ

4
2023

商品のトレンドや新しい制度などお役に立つ情報を、日頃お引き立ていただいているビジネスユーザーの皆様へ発信します。

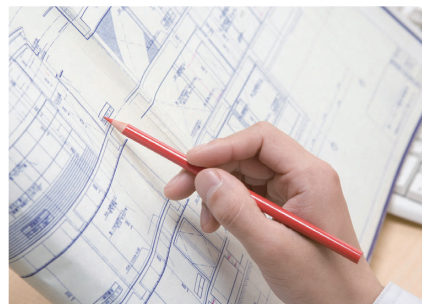
2025年
4月 施行
予定

4号特例が縮小されます!

省エネ基準の適合義務化に併せて、木造戸建住宅を建築する場合の建築確認手続きが見直されます。

「4号特例」見直しの3つのポイント

- ✓ 「建築確認・検査」「審査省略制度」の対象範囲が変更
- ✓ 確認申請の際に構造・省エネ関連の図書の提出が必要
- ✓ 2025 (令和7) 年4月に施行予定



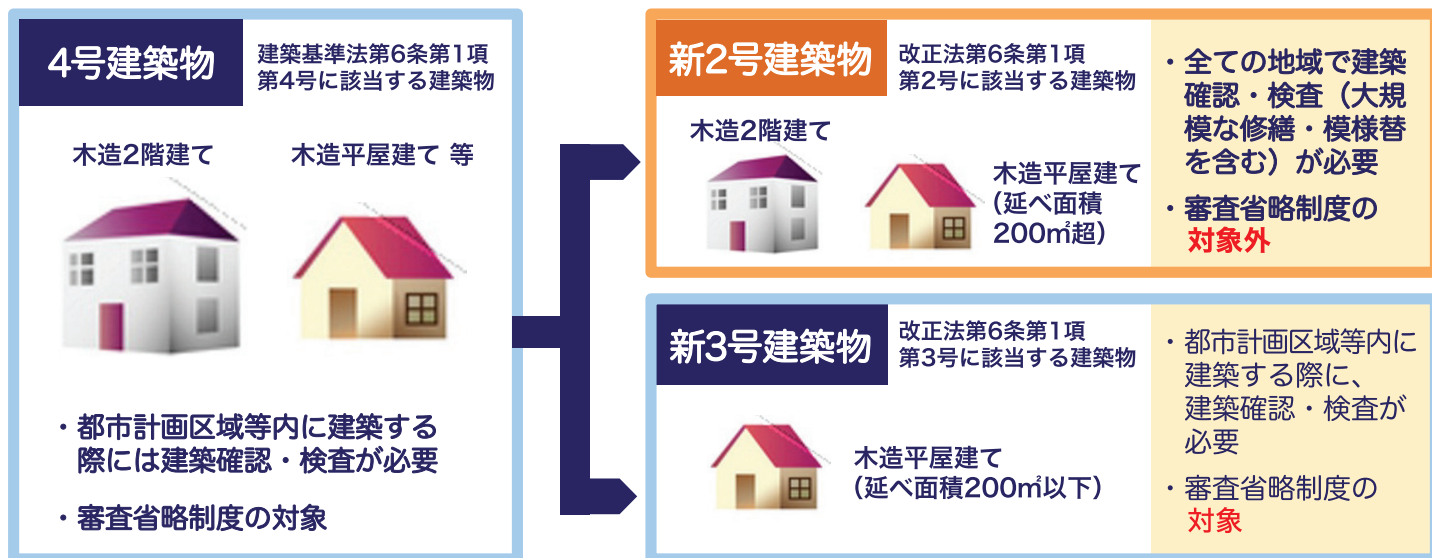
※「審査省略制度(いわゆる「4号特例」)」とは、建築基準法第6条の4に基づき、建築確認の対象となる木造住宅等の小規模建築物(建築基準法第6条第1項第4号に該当する建築物)において、建築士が設計を行う場合には、構造関係規定等の審査が省略される制度です。

「建築確認・検査」「審査省略制度」の対象範囲が変更

建築確認・検査の対象外となっていた建築物の範囲や4号特例制度の対象となっている建築物の範囲が縮小されます。これにより、これまで構造規定などの一部の審査が省略されていた一般的な規模の2階建て木造住宅は特例の対象外となり、建築確認の際に構造関係規定等や省エネ関連の図書の提出が求められることとなります。

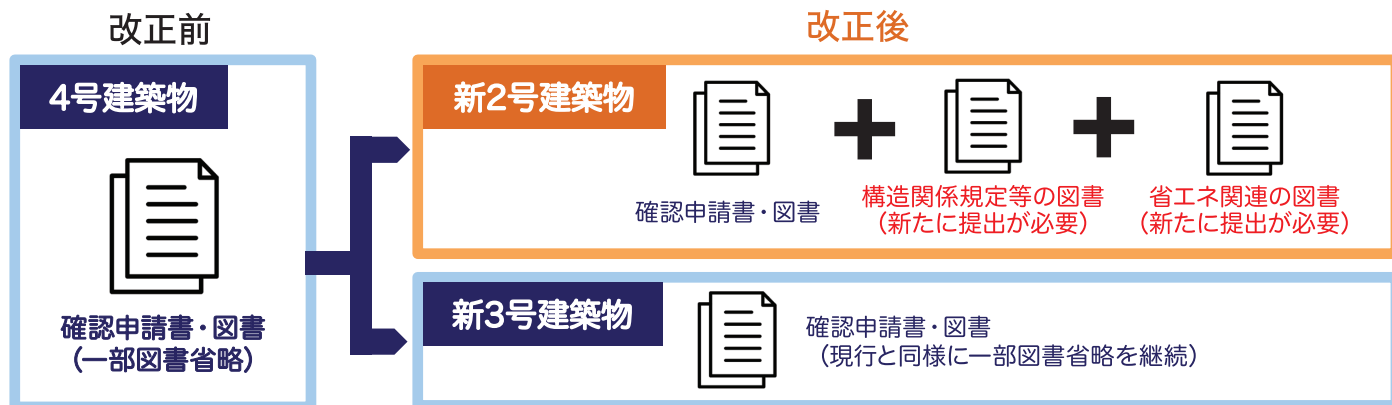
改正前

改正後



裏面に続きます▶

確認申請の際に構造・省エネ関連の図書の提出が必要



・今後、建築基準法施行規則において、申請に必要な図書の種類と明示すべき事項が規定される予定です(2023年秋頃)。

2025 (令和7) 年4月に施行予定

- 「省エネ基準への適合義務化」及び「建築確認・検査や審査省略制度の対象範囲の見直し」に係る改正は、**2025 (令和7) 年4月に施行予定**です。
 - 今般の法改正に関する法令(政令、省令、告示)に関する情報、マニュアル・ガイドライン、説明会・講習会の開催情報、説明資料・動画など、改正に関する最新情報については、国土交通省のホームページでご確認いただけます。
- 出典：国土交通省 詳しくはホームページをご覧ください。 <https://www.mlit.go.jp/common/001500388.pdf>

2022年度下半期人気ランキング発表(浴室編)

●壁柄ランキング



	フロントパネル		ベースパネル	
	[ブライティア]	[ラミア]	[ブライティア]	[ラミア]
1	ミリグレーブロック	ウェーブブラウン	ピアンコクリスタル	ウェーブホワイト
2	クイーンベージュ	ウェーブグレー	パウダーホワイト	ウェーブベージュ
3	オークグレージュ	ウェーブベージュ	ミリグレーブロック	ウェーブグレー

●浴槽形状ランキング



編集後記

4号特例の縮小により構造関連図書の作成が増えてしまいますが、お施主様にとっては安心できる住宅が守られる点でメリットとなる改正といえます。2年後の施行に対応できるよう、早めに準備したいですね。

ハウステック 公式SNS はじめました!

Instagram Twitter Pinterest YouTube